

2017 年 8 月 31 日発行
財団総括委員長 藤居 彰一

多くの啓発を受ける機会と成りました。

1. 倉沢年度地区補助金監査実施の件

8 月 10 日 石岡プラザホテルに於いて、題記補助金 DG1623565(総額=\$79,953)の監査を、片岡委員長、木内並びに桑原監査委員のもと、受査側 倉澤 PDG, 山崎前財団委員長及び百目鬼前補助金委員長で実施しました。実施件数 56 件の全報告書、領収書等揃えましたが、各分区から 1 件ずつを抽出し、計画書、実施内容報告書、領収書及び銀行通帳の写しを基に確認が行われ、いずれも適切に対応されて居る旨の評価を頂きました。監査員要望として、書類レベルでの確認が主体に成るが、写真が添付されて居る物は、大変理解し易く、今後できる限り写真を添付する事を推奨するようにとの要望を頂きました。



今後に反映して行きます。

2. 財団学友会開催の件

8 月 20 日に題記会議を、つくばのホテルグランド東雲に於いて開催しました。保延 G、山崎 PDG に加え、今回は東京友愛 RC から原田会長、D.2790 からは、宮坂財団学友幹事が特別ゲストとして参加されました。現在、当地区の財団学友会としては、「財団学友会の未来を創る」をテーマに掲げて活動して居ります。GSE 関係者=200 名、奨学生関係=100 名の連絡名簿の再整備を行って居り、今年度中に完成させる予定です。特別ゲストからは、友愛 RC の特徴として、語学力を活かした海外支援事業の例を、宮坂氏からは、アトランタ国際大会の帰国報告を聞かせて頂き



3. ポール・ハリス・ソサエティー関係

今年度二人目の入会者として、水戸さくら RC の池田 勇人様が、正式に登録されました。これで当地区における入会者は、累計 51 名と成りました。引き続きの御理解と御協力を宜しくお願い申し上げます。

4. 保延年度補助金について

待望の地区補助金 (DG1846279=\$83,438) が認可に成りました。申請地区補助金の内容については早くから認可を得ていましたが、白戸年度分報告書提出遅れから、補助金の降りる時期が今と成りました。この反省を今年度に生かし、報告書提出期限の厳守の仕方について、早急に検討し、皆様に御協力を御願い致します。グローバル補助金については、奨学金の 1 件(GG1759327)、結核予防(GG1749515)が、本年度の支出対象に成りました。このほか、人道的支援奨学金、VIT 等申請書の提出に向け、準備中と伺って居り、国際奉仕委員会とも連携を密にして、予算の有効活用に努めて参ります。

5. 2016-17 年度各種データの件

題記に関し、財団室ニュース 9 月号に於いて、P.6 記載の「ポリオプラスの寄付」、「ロータリー平和センター」への DDF 寄贈が、当地区分が「0」に成って居る件で、寄贈申請時の書類を添付して、財団室にて調査して頂いたが、手続上に不具合は無いが、計上されて居なかったとの事で、今年度での寄贈を依頼され、グローバル補助金の計画も多々出て居ることから、年度末の見通しを見て、判断させて頂く事にしました。寄贈申告時 (2016 年 12 月 4 日、夫々 \$10,000 を申告した。)

6. 野生株によるポリオ症例数

国	2017-1-1~8-23	2016 年通年	2017 年通年
パキスタン	3	20	54
アフガニスタン	6	13	20
ナイジェリア	0	4	0
赤道ギニア	0	0	0
イラク	0	0	0
世界合計	9	37	74

以上